



令和 7 年 2 月 5 日

学 校 だ よ り

No. 11

千葉市立こてはし台小学校

「教育活動に関するアンケートの結果について」

お忙しい中、「教育活動に関するアンケート」にご協力いただき、ありがとうございます。
この結果をもとに、来年度の教育課程に反映させていきたいと考えております。

表の項目は、「そう思う」の割合が多い順に並べています。（回答数 147）

令和 6 年度		教育活動に関する保護者アンケート（「そう思う」が高い順）				%
今年度順位	昨年度順位		そう思う	少し思う	あまりそう 思わない	ほとんどそ う思わない
1	1	友だちとなかよく生活	71	26	2	1
2	7	よいこと悪いことを判断して行動	62	33	4	1
3	5	思いやりの心	61	34	4	1
4	6	あいさつをする	59	35	5	1
5	9	教育活動の情報を伝える	59	30	10	2
6	8	正義感が育っている	57	36	5	1
7	11	安全や事故防止に配慮	55	32	12	1
8	4	学校へ行くのが楽しみ	53	31	13	3
9	3	楽しく安心できる学級・学年づくり	52	37	7	4
10	12	運動に進んで取り組む	50	25	21	3
11	2	わかりやすく工夫した授業	48	36	16	1
12	14	約束を守って行動	43	49	7	1
13	13	学習内容の理解	41	45	12	3
14	10	病気やけがに気をつけて生活	39	41	18	2
15	16	保護者・地域と連携	39	41	20	1
16	17	特色ある教育活動	37	44	16	3
17	19	自分からチャレンジ	36	39	22	3
18	18	望ましい食習慣	33	46	18	3
19	15	家庭学習の習慣	28	41	24	6
20	20	読書の習慣	16	25	41	18

今年度の学校経営の基本方針は、『挨拶いっぱい、読書いっぱい、やさしさいっぱい』
の学校です。

子どもたちには集会ごとに

「こてはし台小学校は、『挨拶いっぱい、読書いっぱい、やさしさいっぱい』になって、
皆が笑顔いっぱいになるようにしていこう。」

と伝えています。

上位1位はここ数年「友達となかよく生活」になっています。上のスローガンの通り、仲良くすることによって、みんなが笑顔いっぱいになっていっていることと思います。とてもいい傾向だと思います。

2位は「よいことと悪いことを判断して行動」（昨年度7位）でした。たしかに、今年度は昨年度よりも、善悪を判断して行動している児童が増えているように感じます。さらに善悪を考えることができる児童の育成を目指していきます。

3位は「思いやりの心」（昨年度5位）です。優しい行いをしている児童をたくさん見かけます。引き続き「やさしさいっぱい」を訴えていこうと思います。

2位の「善悪の判断」3位の「思いやり」は、保護者の方のご協力も強く感じております。ありがとうございます。

「教育活動の情報を伝える」と「安全や事故防止に配慮」も、昨年度より4つ順位を上げています。

下位の項目は、下から「読書の習慣」「家庭学習の習慣」「望ましい食習慣」です。「読書の習慣」と「望ましい食習慣」は、昨年度と同じ順位です。「家庭学習の習慣」は、昨年度より4つ順位を下げてしまいました。家庭学習については、1年間子供たちに訴えかけてきた内容でもあります。興味あることについて自分から進んで学び、「博士ちゃん」になっていこうと呼びかけています。低学年でも自主勉強を進め、ノートを何冊も終わらせている児童がいます。こういう子をどんどん推奨していこうと思います。

「わかりやすく工夫した授業」「楽しく安心できる学級・学年づくり」「学校へ行くのが楽しみ」という項目が、今年度はかなり下がってしまいました。どの子にとっても、「勉強がよくわかり、楽しい学級生活を送ることができて、学校に行くのが毎日楽しみになる」、そういう取組をどの職員も行えるようにしていかなければなりません。この点を、組織として学校全体で取り組んでいこうと思います。

90%近くの児童が、勉強がわかると言っています。子供の感覚だけでなく、実際の学力の状況等を考察し、授業改善につなげていきたいと考えています。ご協力の程、よろしくお願いいたします。